



厚生労働委員会にて質疑



女性PT主催「フェムテック・健康経営展」を開催



むらさきライオンズ設立20周年式典にて祝辞



米国アルバーノ大学看護学生と意見交換

特別委員長（東日本大震災復興特別委員会）が常任委員会の質問者となるご許可をいただいて、雇用保険法改正案の質疑に臨みました。

衆議院厚生労働委員会の現場で

でになり、感染症予防のための施設基準や関係職員らの研修体制等について意見交換しました。重粒子線治療に関する量子研究の進捗等にも関心を深め、取り組んでいます。

今改正では、就業動向に対応した対象拡大や育休給付等の財源確保、多様な働き方をカバーできるさまざまな教育研修の充実等が図られます。一方で、介護離職等女性就業者の負担軽減策は今後の課題です。そこで、仕事と家庭の両立支援制度の利用促進策や働く女性のための健康支援制度について深掘りするとともに、さらなる制度の充実のために検討すべき事項などを指摘させていただきました。

社会活力を形成する女性健康政策
 自民党は2022年、人生100年時代戦略本部のもとで「女性の人生100年健康ビジョン」を公表し、これを参院選の重点公約に位置づけました。同年、「女性の生涯の健康に関するプロジェクトチーム」（以下…女性PT）が政務調査会に新設され、政策実現に向けた議論が重ねられています。本年は、社会経済的インパクトと社会基盤の強化を視野に入れ、次代の社会活力を形成する女性健康政策について提言しました。事業所における相談支援体制の充実や健診項目の見直し等、女性活躍推進法の改正に向け、政府での検討も始まっています。

なお、6月11日に閣議決定される「女性活躍・男女共同参画の重点方針2024（女性版骨太の方針2024）」では、生涯を通じた女性の健康支援が一層重要視される見通しです。
 *
 2月11日には、昨年ご逝去された従二位桐花大綬章 細田博之前衆議院議長のお別れ会が松江市内でしめやかに行われ、総理大臣弔辞を代読させていただきました。ご功績を偲び、安らかなる旅路をお祈りいたします。
 その後の衆議院島根一区補欠選挙では、善戦虚しく公認候補を国政へ送り出すことができませんでした。陣営の力不足を反省し、激励を賜りました皆様にお詫び申し上げます。



復興加速化本部にて岩手県視察

大規模災害からの創造的復興を加速
 自民党本部は5月30日付で、令和6年能登半島地震からの復興に向けた第二次提言をとりまとめました。本部会合には石川県・富山県・新潟県から首長等のご参加をいただき、被災自治体が各々に地域の実情を踏まえて作成する計画の着実な実施について、国が十分な後押しを行い、必要な伴走型支援の体制を整える旨、提言に明記しました。
 また、東日本大震災復興加速本部は、3月に復興加速化のための第二次提言をまとめた後、併行して被災自治体を訪ね、地域の復興状況や新たな課題をつぶさに聴取し、その解決に取り組

拡がれ、保健看護の輪
 3月17日に行われた第91回自民党会では、元衆議院議員の武部勤先生と久しぶりにご対面。武部先生は現在、公益財団法人東亜総研の代表理事であり、ハノイ国家大学で保健看護学を強

化し、国際貢献する方策について検討しております。
 また、本年も米国アルバーノ大学の看護学生の皆さんが来日され、国際交流をしました。ヒトの命に寄り添う看護のパワーが、世界各国で密接につながっていることを感じます。
 5月30日には、前衆議院議員で医師の富岡勉先生が長崎から事務所にお出



武見厚生労働大臣申し入れ(女性PT)



衆議院議員

たかがい恵美子

復興支援、保健看護の強化、女性健康政策を前進させるために